

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成26年12月25日 (2014.12.25)

【公表番号】特表2013-545871(P2013-545871A)

【公表日】平成25年12月26日 (2013.12.26)

【年通号数】公開・登録公報2013-069

【出願番号】特願2013-544493(P2013-544493)

【国際特許分類】

C 0 8 L 51/06 (2006.01)

C 0 8 L 77/00 (2006.01)

C 0 8 L 53/00 (2006.01)

C 0 8 F 257/02 (2006.01)

C 0 8 F 265/06 (2006.01)

C 0 8 J 3/20 (2006.01)

【 F I 】

C 0 8 L 51/06

C 0 8 L 77/00

C 0 8 L 53/00

C 0 8 F 257/02

C 0 8 F 265/06

C 0 8 J 3/20 C E R Z

C 0 8 J 3/20 C F G

【手続補正書】

【提出日】平成26年11月6日 (2014.11.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

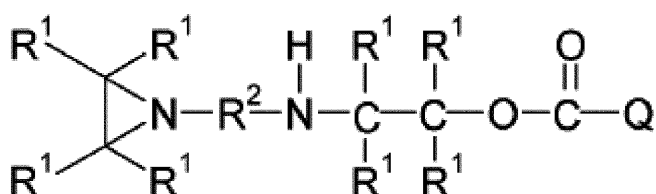
【特許請求の範囲】

【請求項 1】

組成物であって、

a) 1) 式 (I)

【化 1】



(I)

(式中、各 R¹ は、独立して水素又はアルキルであり、

R² は、アルキレン、ヘテロアルキレン、アリーレン、ヘテロアリーレン又はこれらの組み合わせを含み、任意で、オキシ、カルボニル、カルボニルオキシ、カルボニルイミノ、-NR³- 又はこれらの組み合わせを更に含む二価の基であり、

R³ は、水素又はアルキルであり、

Q は、少なくとも 1 つのエチレン性不飽和モノマーを含む第 1 のモノマー組成物の重合生成物を含む第 1 のポリマー基である) の第 1 の化合物、及び

2) 少なくとも 1 つの酸性基を有する第 2 のポリマー材料、

を含む反応混合物の生成物を含むグラフト化コポリマーと、

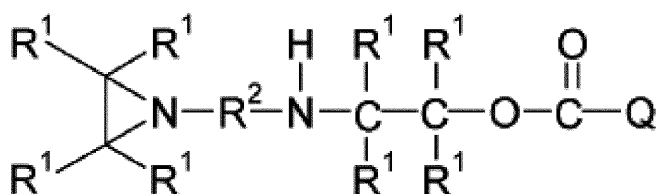
b) 前記グラフト化コポリマーとブレンドされるポリアミドであって、1) 200 以下の融点を有する、2) ブレンド温度において前記組成物に少なくとも部分的に可溶性である、又は 3) 1) 及び 2) の両方であるように選択される、ポリアミドと、を含む組成物。

【請求項 2】

組成物を製造する方法であって、

1) 式 (I)

【化 2】



(I)

(式中、各 R¹ は、独立して水素又はアルキルであり、

R² は、アルキレン、ヘテロアルキレン、アリーレン、ヘテロアリーレン又はこれらの組み合わせを含み、任意で、オキシ、カルボニル、カルボニルオキシ、カルボニルイミノ、-NR³- 又はこれらの組み合わせを更に含む二価の基であり、

R³ は、水素又はアルキルであり、

Q は、少なくとも 1 つのエチレン性不飽和モノマーを含む第 1 のモノマー組成物の重合生成物を含む第 1 のポリマー基である) の第 1 の化合物、及び

2) 少なくとも 1 つの酸性基を有する第 2 のポリマー材料、

を含む反応混合物の生成物を含むグラフト化コポリマーを提供することと、

前記グラフト化コポリマーとポリアミドとをブレンドすることであって、前記ポリアミドが、1) 200 以下の融点を有する、2) ブレンド温度において前記組成物に少なくとも部分的に可溶性である、又は 3) 1) 及び 2) の両方であるように選択されることと、を含む方法。